

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

No.13

from : North

East

West

South

平成 28 年 8 月 31 日発行

東京オリンピック・パラリンピック競技種目が初登場した

「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2016」盛況裡に終了

アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツ普及実行委員会

事務局長 高野 新平

(神奈川県キャンプ協会・副会長)

平成28年4月24日(日)に、神奈川県立辻堂海浜公園・辻堂海岸では4回目となる当フェア(平成15年から継続開催)が行われました。

午前6時過ぎからの小雨、その後の曇り空、その後、薄曇りの天候の中での開催でしたが、神奈川県、藤沢市、神奈川県立辻堂公園管理者並びに実行委員会・協力団体の積極的なかかわりにより、PRもいきわたり厳しい天候にもかかわらず、以下のような参加がありました。家族の様々な形態での来場により、約1,520人の方々に当フェア2016をご理解いただけたことは、今後の活動に一層の弾みが期待される大変有効なフェアがありました。初めて加わった「かながわパラスポーツ」関連イベントでは、東京オリンピック・パラリンピック競技種目でもあるブライアンドサッカーテクニカル体験を実施、多くの参加があり、関係者は今後に繋がる手ごたえを掴んでおられました。

今回の「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2016」実施プログラムは以下の通り：

★アウトドアアクティビティー体験A(松ぼっくりで宝物づくり)【担当:NPO法人神奈川県野外活動協会】★アウトドアアクティビティー体験B(ロープワーク・手作り凧揚げ)【担当:神奈川県キャンプ協会】★アウトドアアクティビティー体験C(ブンブンゴマづくりに挑戦)(北欧のカップに挑戦)【担当:横浜市レクレーション連合】★アウトドアアクティビティー体験D(五感ゲーム)(ロープと丸太でパイオニアリングを楽しもう)【担当:日本ボーイスカウト神奈川連盟・湘南地区協議会】★アウトドアアクティビティー体験E(3033運動体験)(輪投げ)(フラフープ)【担当:神奈川県立体育センター】★アウトドアアクティビティー体験F(ウォーキング教室)【担当:NPO法人ライフサポート機構】★かながわパラスポーツ体験(ブラインドサッカー)【担当:神奈川県政策局総務室オリンピックパラリンピックグループ】★エコ&クリーン作戦(メリケンキンソウ駆除を中心に)【担当:NPO法人神奈川県野外活動協会】

会】★沖縄三線演奏鑑賞(演奏・歌・踊り)【担当:茅ヶ崎三線クラブ】★フリング体験【担当:藤沢市フリング協会】★ユニバーサルカヌー体験【担当:(公社)かながわデザイン機構】★小学生ビーチフラッグス大会(強風のため中止)【担当:NPO法人神奈川県ライフセービング連盟】等でした。

毎年実施している、外来植物メリケンソウ駆除の「エコ＆クリーン作戦【担当：NPO法人神奈川県野外活動協会】は、来場者の関心が高く、新しい知識を得ることが出来たことと、公共施設を皆で守るという体験が出来たことを大変喜んでいる方が多かったことは有意義でありました。

また、「平成 28 年熊本地震」への募金に対する来場者の関心も高く、集まった募金は県を通じて寄付しました。参加者には、公益社団法人日本キャンプ協会(N C A J)を通じて提供された、SKW イーストアジア株式会社の商品「アルペンザルツ(食塩)、ザーネルワンダー(ホイップクリーム)」をプレゼントしました。

当実行委員会の構成団体である神奈川県教育委員会教育局生涯学習部スポーツ課、神奈川県教育委員会教育局教育指導部保健体育課、神奈川県キャンプ協会、NPO法人神奈川県野外活動協会、神奈川県子ども会連絡協議会、日本赤十字社神奈川県支部、NPO法人神奈川県ライフセービング連盟、日本フリント協会、NPO法人神奈川県水難救済会、NPO法人ライフサポート機構、横浜市レクリエーション連合と、協力団体として神奈川県政策局総務室オリンピックパラリンピックグループ、日本ボイスカウト神奈川連盟・湘南地区協議会、神奈川県立体育センター、(公社)かながわデザイン機構、茅ヶ崎三線クラブの支援によりこれまでにない広い分野にわたる多彩なフェアとしての活動展開が出来ました。 神奈川県キャンプ協会(PACK)及び特定非営利活動法人神奈川県野外活動協会(ONRACK)の役員・会員の皆様には種目の担当のほか、運営全般にわたるご支援ご協力を戴きましたが、無事に終了することが出来ました。 有難うございました、心より感謝申し上げます。



Contents (目次)

| | |
|--|---|
| 東京オリンピック・パラリンピック競技種目が初登場した 「アウトドア活動・マリン＆ファミリースポーツフェア2016」 | 1 |
| 2016(平成28)年度 キャンプインストラクター養成講座 | 2 |
| 2016(平成28)年度 キャンプディレクター2級(D2)養成講座 | 3 |

| | |
|-----------------|---|
| 神奈川県キャンプ協会 総会報告 | 4 |
| 活動方針/事業計画 | 5 |
| 予算 | 6 |
| 編集後記 | |

* 募集案内 *

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプインストラクター養成講習会要項

1. 期 日 2016年11月11日(金)～13日(日)2泊3日
※全日程の参加が必要です
11日(金)12時00分受付開始～13日(日)15時00分解散予定
2. 会 場 神奈川県立足柄ふれあいの村
〒250-0121 神奈川県南足柄市広町1507 TEL 0465(72)2010
3. 主 催 神奈川県キャンプ協会
4. 公 認 公益社団法人日本キャンプ協会
5. 講 師 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級指導者
6. 対 象 キャンプ活動及び指導に関心を持つ18歳以上の方
7. 定 員 30人(最少催行人数5人)※最少催行人数に満たないときは中止になる場合もあります。
8. 参加費 16,000円
※宿泊費、食費、教材費、保険料、消費税等を含む
※修了試験合格後、資格登録には別途費用15,000円が必要です。
※受講をキャンセルした場合は、キャンセル料を申し受けます。

50th Anniv. NCAJ

9. 持ち物 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保険証、筆記用具、室内履き、マイカップ・箸・スプーン、水筒、その他必要と思われる物
10. 申込み FAX、郵送またはメールでお申し込みください。
問合わせ 神奈川県キャンプ協会 事務局 桜木宛
〒251-0053 神奈川県藤沢市本町3-10-25
TEL: 090-8849-8131
FAX: 0466-23-1225
E-mail: toukonndennsetsu@yahoo.co.jp
11. 締切日 2016年10月1日(土)必着

2016(平成28)年度 NCAJ CI養成講座 プログラム

●=学科 ★=実技・演習

| | 11月11日(金) | 11月12日(土) | 11月13日(日) |
|-------|---|--|---|
| 6:30 | | 朝の集い | 朝の集い |
| 7:00 | | 朝食(施設食堂)① | (その後に身辺整理) |
| 9:00 | (各自昼食を用意し、昼食を済ませ 講習会場に集合。昼食の場所の用意はあります。) | ●野外活動の意義 (90分) ※人間と自然及び環境と文明との関係を知り、野外活動の意義と指導者の役割を理解 ★野外活動で活用する用器具論とその実際 (90分) ※ロープワークを含む 12:00 昼食(施設食堂)② | 朝食(施設食堂)④ ●野外活動の指導と指導の実際 (90分) ●★野外活動の安全・いざという時の 救急救護の実際 (90分) ※ガイドライン2015の視点 12:00 昼食(施設食堂)⑤ |
| 10:30 | | | (12:45～閉講式) |
| 12:00 | (12:00～受付 (会場:神奈川県立足柄ふれあいの村) (12:30～入村式・オリエンテーション ・開講式 ★野外活動(アクティビティ) CI&D2交流活動 (90分) (天候等により展開場所の工夫) | ●★コミュニケーションワーク 註1) (90分) ●野外を楽しむ (150分) ※キャンプファイアーを楽しむために (諸準備等) | ●★野外活動の安全・いざという時の 救急救護の実際 (90分) ※ガイドライン2015の視点 12:00 昼食(施設食堂)⑤ |
| 13:00 | | | (終了: 14:00(予定)) ※退村式・解散 |
| 14:30 | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く | ●野外を楽しむ (150分) ※キャンプファイアーを楽しむために (諸準備等) | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 16:00 | ★野外炊飯 (150分) ※キャンプを楽しくする野外料理 | | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 18:00 | 夕食(野外料理)・片付け・移動 | 夕食(施設食堂)③ | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 18:45 | ★キャンプファイアー概説 (60分) ※キャンプファイアーの意義、その構成要素、スタンツやスキッツの異なりも学ぶ | ★キャンプファイアーの実際 (60分) ※基本的なキャンプファイアーを楽しみ、運営の実際も学ぶ (天候等により室内も) ★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター (60分) | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 20:00 | ★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター | | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 21:00 | 入浴 | 入浴 | ●野外活動の本質と指導者の心構え (60分) ※現代社会における野外活動の指導者に求められる心構えを繙(ひもと)く |
| 22:00 | 消灯 | 消灯 | |

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプディレクター2級養成講習会要項

1. 期 日 2016年11月11日(金)~13日(日)2泊3日
※全日程の参加が必要です
11日(金)12時30分受付開始~13日(日)15時00分解散予定

2. 会 場 神奈川県立足柄ふれあいの村
〒250-0121 神奈川県南足柄市広町1507 TEL 0465(72)2010

3. 主 催 神奈川県キャンプ協会

4. 公 認 公益社団法人日本キャンプ協会

5. 講 師 公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級指導者

6. 対 象 以下の要件を満たしている方
【キャンプインストラクター資格をお持ちの方】
受講要件: キャンプインストラクター資格取得後、アウトドア活動参加経験2回以上と、1泊以上のキャンプ指導経験1回以上(登録するにはキャンプインストラクター資格取得後、B U C事業に1回以上参加していることが要件)

7. 定 員 20人(最少催行人数5人)※最少催行人数に満たないときは中止になる場合もあります

8. 参加費 36,000円 ※宿泊費、食費、教材費、保険料、消費税等を含む

50th Anniv. NCAJ

※修了試験合格後、資格登録には別途費用が必要です
※テキスト代は有無の確認の上、参加費に含まれます
※受講をキャンセルした場合は、キャンセル料を申し受けます
9. 内 容 【実講習】20時間
キャンプと社会、対象の理解、キャンプの指導者と指導技術、キャンプと安全管理、キャンプの企画・運営・評価、キャンプマネジメント
【レポート課題】40時間
(日本キャンプ協会が提供する教材で行う内容)全ての科目が含まれています。※「レポート課題」は講習会前に送付いたしますので、解答を済ませて講習会に持参してください
【修了試験】

10. 持 ち 物 着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保険証、筆記用具、室内履き、マイカップ・箸・スプーン、水筒、その他必要な物

11. 申 込 み FAX、郵送またはメールでお申し込みください。
問合わせ 神奈川県キャンプ協会 事務局 木村宛
〒251-0053 神奈川県藤沢市本町3-10-25
TEL: 090-8849-8131 FAX: 0466-23-1225
E-mail: toukonndennsetsu@yahoo.co.jp

12. 締 切 日 2016年10月11日(火)必着

2016(平成28)年度 NCAJ D2養成講座 プログラム

注意: CPの運営実践のCPは、キャンププログラムの意味です。

●=学科 ★=実技・演習

| | 11月11日(金) | 11月12日(土) | 11月13日(日) |
|-------|---|--|--|
| 6:30 | | 朝の集い | 朝の集い |
| 7:00 | | 朝食(施設食堂)① | (その後に身辺整理) 朝食(施設食堂)④ |
| 8:00 | | | |
| 9:00 | (各自昼食を用意し、昼食を済ませ 講習会場に集合。昼食の場所の用意はあります。) | ★キャンプと安全 (90分) リスクファクターの理解 リスクスクリーニング リスクマネジメント ★キャンプと環境教育 (90分) ※人間と自然との関係の理解及び環境と文明との関係を知る 12:00 昼食(施設食堂)② | ★野外に学び野外に遊ぶ (90分) ※キャンプにおける対象の理解(人間発達論を中心にグループワーク) ●★野外活動の安全・いざという時の 救急救護の実際 (90分) ※C1参加者との交流を 通して理解を深める 12:00 昼食(施設食堂)⑤ |
| 12:00 | (12:30~受付 (会場:神奈川県立足柄ふれあいの村) (12:45~入村式・オリエンテーション・ 開講式 | | |
| 13:00 | ★野外活動(アクティビティ) C1&D2交流活動 (90分) (天候等により展開場所の工夫) | ●★コミュニケーションワーク 註1 (90分) | (12:45~閉講式 ●NCAJ D2関連の総括 (60分) |
| 14:30 | ★キャンププログラムの運営実践 ~その1~ (90分) ※キャンプの指導者と指導技術 | ★キャンププログラムの運営実践 ~その3~野外を楽しむ (150分) ※ファイアーを楽しむために | ※修了試験 (終了:14:00(予定)) ※退村式・解散 |
| 16:00 | ★キャンププログラムの運営実践 ~その2~ 野外炊飯 (150分) ※キャンプを楽しくする野外料理 夕食(野外料理)・片付け・移動 | | 註1. コミュニケーションワーク 楽しいキャンプソング 原作者から聴く 1)「山賊の歌」作曲者 小島祐嘉氏 (日本赤十字社神奈川県支部救急法 名譽指導員) |
| 18:00 | ★キャンプマネジメント ※企画から運営まで (60分) | 夕食(施設食堂)③ ★キャンププログラムの運営実践 ~その4~ キャンプファイアーの実際 (60分) ※基本的なキャンプファイアーを楽しみ、 運営の実際も学ぶ (天候等により室内も) ★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター | 2)「ひとりの山男」作詞/作曲者 小林新治郎氏 (神奈川県キャンプ協会会長) 3)コーディネーター 鈴木秀雄 (日本赤十字社神奈川県支部救急法名譽 指導員及び神奈川県キャンプ協会理事長) |
| 18:45 | | (60分) | |
| 20:00 | ★ミーティング (講師・スタッフ・受講生共) コーディネーター (60分) | 入浴 | |
| 21:00 | 入浴 | | |
| 22:00 | 消灯 | 消灯 | |

公益社団法人日本キャンプ協会公認 キャンプインストラクター養成講習会 併設BUC事業

1.期　日　2016年11月12日(土)
12時30分受付開始 17時00分解散予定
2.会　場　神奈川県立足柄ふれあいの村
〒250-0121 神奈川県南足柄市広町 1507 TEL 0465(72)2010
3.主　催　神奈川県キャンプ協会
4.公　認　公益社団法人日本キャンプ協会
5.講　師　公益社団法人日本キャンプ協会 キャンプディレクター1級指導者
6.対　象　次期にD2チャレンジを考えておられる方
7.参　加　費　1,000円
8.内　容　13:00 コミュニケーションワーク

50th Anniv. NCAJ

14:30 キャンププログラムの運営実践
9.持ち物　着替え、防寒着、雨具、軍手、洗面用具、懐中電灯、健康保険証、筆記用具、室内履き、マイカップ、水筒、その他必要と思われる物
10.申込み　FAX、郵送またはメールでお申し込みください。
問合せ　神奈川県キャンプ協会 事務局 桜木宛
〒251-0053 神奈川県藤沢市本町3-10-25
TEL: 090-8849-8131 FAX: 0466-23-1225
E-mail: toukonndennsetsu@yahoo.co.jp
11.締切日　2016年10月1日(土)必着

神奈川県キャンプ協会(PACK) 平成28年度 総会報告

日 時： 平成28年5月25日(水) 18:00～20:30
会 場： 横浜市社会福祉総合センター8階8A 大会議室(「桜木町」徒歩3分)
総会次第

- ◆開会
- ◆挨拶
- ◆議長就任(規約第14条により会長)
- ◆議事録署名人の選出

署名人： 1, 藤野和子・2, 小野恵美子

〔確認事項〕

定足数　議決総数：172名(出席数：15名、委任状：157名)

〔審議事項〕

- (1) 第1号議案 事務局長の辞任に伴う後任人事等について 4
- (2) 第2号議案 平成27年度事業報告 4
- (3) 第3号議案 平成27年度収支決算報告 5
監査報告
- (4) 第4号議案 平成28年度事業計画(案) 5,6
- (5) 第5号議案 平成28年度収支予算(案) 6

〔報告事項〕

- 1)NCAJ 理事への就任
- 2)PACK 事務局の移転
- ◆議長解任
- ◆閉会
- ◆その他(意見交換)

以上の議案については原案通り承認されました。

第1号議案 事務局長の辞任に伴う後任人事等

- 1.現事務局長の辞任に伴う件
- ・事務局長の辞任と共に、理事の辞退(平成28年5月25日付)の確認と承認
(辞退者： 三浦正志氏)
- ・新事務局長について(任期は、現行事務局長の残任期間、平成29年3月31日まで)(候補者： 桜木(さくらぎ)信行(のぶゆき)氏)
- 2.新事務局長の就任に伴う件
- ・新事務局長の理事就任(任期は、平成28年5月25日～平成29年3月31日まで)(候補者： 桜木信行氏)
- 3.事務局の強化に関わる事務局次長の選任の件
- ・NCAJの理事でもあり、株式会社足柄グリーンサービス社員でもあることから
(候補者： 分(わけ)島(じま)修一(しゅういち)氏)
- 4.辞任した事務局長の今後の関わりの件
- ・長年にわたる協会への貢献から、顧問に推戴するので、その確認と承認
- ・役員改選期時ごとに、引き続きの就任を確認する
(神奈川県キャンプ協会顧問候補者： 三浦正志氏)
- 5.執行部会議の設置と担当者の選任の件
- ・事務局交代に伴う事務局の効果的運営を進めるため
(候補者： 理事長
事務局長)

総務担当：藤野理事

財務担当：小野理事

6.辞任した事務局長宅に保管されている関係書類等の処理(整理)の件
・新事務局長との引継ぎを済ませた後の文書については、前事務局長に一任する
(担当： 前事務局長
現事務局長)

第2号議案 平成27年度 神奈川県キャンプ協会事業報告

◎主催事業・総会・理事会

4月・理事会(第1回：4/7)横浜市・アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(藤沢市)(4/10)・理事会(第2回：4/17)横浜市・平成27年度総会(4/17)横浜市福祉総合会館 8階会議室・アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツフェア開催(藤沢市)(4/26)県立辻堂海浜公園(共催)：藤沢市教育委員会(後援)

5月・夏季養成講習会(前期)県立足柄ふれあいの村(5/16～17)共催；県立足柄ふれあいの村 受講生20名(14名)・NCAJ 平成27年度第1回総会出席(東京都)(5/30)・NCAJ 平成27年度第1回都道府県キャンプ協会指導者研修会参加(東京都)(5/31)・NCAJ 平成27年度第1回関東ブロック会議参加(東京都)(5/31)

6月・理事会(第3回：6/4)横浜市・理事会(第4回：6/16)横浜市・夏期養成講習会(後期)横浜市福祉総合会館(6/27～28)共催；神奈川県立足柄ふれあいの村 受講生14名(14名)

7月・理事会(第5回：7/16)横浜市

9月・理事会(第6回：9/4)横浜市

10月★ニュースNo.12(10月23日)・NCAJ 関東ブロック会議(茨城県)参加(10/31～11/1)理事1名・NCAJ 関東ブロック会議によるNCAJ理事推薦として、分島修一氏を推薦(3月)

11月・秋期養成講習会 県立足柄ふれあいの村(11/22～24)受講生23名・NCAJ キャンプディレクター2級養成講座 県立足柄ふれあいの村(11/22～24)受講生9名

1月・アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(1/29)

2月・理事会(第7回：2/19)横浜市

3月・NCAJ 平成27年度第2回総会出席(東京都)(3/11)・NCAJ 平成27年度第2回都道府県キャンプ協会指導者研修会参加(東京都)(3/12)・NCAJ 平成27年度第2回関東ブロック会議参加(東京都)(3/12)・理事会(第8回：3/18)横浜市・アウトドア活動・マリン&ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)(3/25)○共催事業・市民防災への理解活動(藤沢市)・野外体験学習 県立足柄ふれあいの村(5/16～17)○協力事業・2015秋を彩るいろいろフェスタ(主催：横浜市レクリエーション連合)(横浜市)・福祉事業における野外活動の役割・横浜市アウトドアリーダー講座(主管：公益財団法人横浜市体育協会)

◎BUC事業・野外活動と野外教育の本質、野外体験の色々(県立足柄ふれあいの村)(5/16～17)・野外での技術、野外活動における安全管理(横浜市福祉総合会館)(6/27～28)○その他の派遣・サマーキャンプ1泊2日 指導者派遣(茅ヶ崎市)(7/28～30)の内)

第3号議案 平成27年度収支決算報告書

神奈川県キャンプ協会(一般会計)

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位:円)

| 科 目 | 27年予算額 | 27年決定額 | 差 異 | 備 考 |
|-----------------------------|-----------|-----------|----------|---|
| 【収入の部】 | | | | |
| 年 会 費 (継続) | 1,000,000 | 1,158,000 | ▲158,000 | 411名 |
| (新規) | 200,000 | | | 140名 |
| 登 錄 料 | 100,000 | 455,000 | ▲355,000 | 30名×@15,000+5,000 |
| 事 業 収 入 | 960,000 | 972,00 | ▲12,000 | 養成講座 CI:148,000+352,000 D2: 324,000 BUC:15,000 その他;133,000 |
| 雜 収 入 1 | 15,000 | 35,500 | ▲20,500 | 交通費補助ほか |
| 雜 収 入 2 | 500 | 179 | 321 | 受取利息 |
| 特 別 会 計 より 緑 入 金 収 入 | 0 | 0 | 0 | |
| 当 期 収 入 合 計 (A) | 2,275,500 | 2,620,679 | ▲345,179 | |
| 前 期 緑 越 収 支 差 額 | 247,485 | 247,485 | | |
| 収 入 合 計 (B) | 2,522,985 | 2,868,164 | ▲345,199 | |
| 【支出の部】 | | | | |
| 運 営 費 | | | | |
| 事 務 局 賃 金 | 120,000 | 120,000 | 0 | |
| 事 務 局 経 費 | 240,000 | 240,000 | 0 | |
| 事 務 局 運 営 経 費 | 30,000 | 41,025 | ▲11,025 | |
| 委 員 会 運 営 経 費 | 30,000 | 0 | 30,000 | |
| 会 議 費 | 60,000 | 80,054 | ▲20,054 | 総会・理事会 |
| 全 国 大 会 派 遣 補 助 費 | 0 | 0 | 0 | |
| N C A J 関 連 事 業 派 遣 ・ 参 加 費 | 30,000 | 34,940 | ▲4,940 | NCAJ総会・事務局担当研修 |
| 交 通 費 | 10,000 | 7,320 | 2,680 | |
| 需 用 費 | 50,000 | 12,972 | 42,680 | 文具・消耗品、備品 |
| 役 務 費 | 50,000 | 9,546 | 40,454 | 郵便・メール便・振り込み手数料 |
| 使 用 料 及 び 貸 借 料 | 150,000 | 129,600 | 20,400 | 総会・理事会、レンタル倉庫 |
| N C A J 負 担 金 | 370,000 | 434,000 | ▲64,000 | 登録料(390,000)、団体(10,000) |
| 事 業 費 | | | | |
| 総 務 費 | 30,000 | 34,464 | ▲4,464 | |
| 広 報 費 | 400,000 | 100,840 | 299,160 | 1回 |
| 事 業 費 | 300,000 | 346,309 | ▲46,309 | キャンプ指導;118,484 マリン227,825、その他; 0 |
| 人材養成育成事業費 | 450,000 | 737,459 | ▲287,459 | 養成講座:179,137+558,322 |
| 予 備 費 | 2,985 | 0 | 2,985 | |
| 特 別 会 計 へ 緑 入 金 支 出 (積立金) | 200,000 | 0 | 200,000 | 27年度 |
| 当 期 支 出 合 計 (C) | 2,522,985 | 2,328,529 | 194,456 | |
| 当 期 収 支 差 額 (A)-(C) | △247,485 | 292,150 | 44,665 | |
| 次 期 緑 越 収 支 差 額 (B)-(C) | 0 | 539,635 | ▲539,635 | |

平成27年度収支決算報告書

神奈川県キャンプ協会(特別会計)

平成27年4月1日～平成28年3月31日

(単位:円)

| 科 目 | 27年予算額 | 27年決定額 | 差 異 | 備 考 |
|-------------------------|-----------|-----------|---------|------|
| 【収入の部】 | | | | |
| 他会計より緑入金収入 | 200,000 | 0 | 200,000 | |
| その他の収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 雜 収 入 | 500 | 103 | 397 | 預金利子 |
| 当 期 収 入 合 計 (A) | 200,500 | 103 | 200,397 | |
| 前 期 緑 越 収 支 差 額 | 1,286,850 | 1,286,850 | 0 | |
| 収 入 合 計 (B) | 1,487,350 | 1,286,953 | 200,397 | |
| 【支出の部】 | | | | |
| 一般会計へ緑入金支出 | 0 | 0 | 0 | |
| 事 業 支 出 | 0 | 0 | 0 | |
| そ の 他 支 出 | 0 | 0 | 0 | |
| 当 期 支 出 合 計 (C) | 0 | 0 | 0 | |
| 当 期 収 支 差 額 (A)-(C) | 200,500 | 103 | 200,300 | |
| 次 期 緑 越 収 支 差 額 (B)-(C) | 1,487,350 | 1,286,953 | 200,397 | |

平成28年度 神奈川県キャンプ協会 事業計画(案)

◎主催事業・総会・理事会

4月・執行部会議(理事長、事務局長、総務担当、財務担当)(4月)・アウトドア活動マリン＆ファミリースポーツ2016神奈川県立辻堂海浜公園(共催)：藤沢市教育委員会(後援)神奈川県オリンピック・パラリンピック担当局、かながわパラスポーツ普及検討会等の新たな参加を得て実施(藤沢市)(4/24)・執行部会議(4/24)
5月・理事会(第1回:5/25)平成28年度総会(5/25)横浜市福祉総合会館8階A第会議室・NCAJ平成28年度 総会出席(東京都)

6月・理事会(第2回)

7月・理事会(第3回)

★ニュース No.13号

9月・NCAJ関東ブロック会議(9/25を中心に)・理事会(第4回)

10月・理事会(第5回)・日本自然保護協会自然観察指導員養成講習会

(神奈川県立足柄ふれあいの村:10/14(金)～10/16(日))

11月・理事会(第6回)・神奈川県キャンプ協会主催キャンプインストラクター指導者(CI)及びNCAJ主催PACK主管キャンプディレクター2級(D2)指導者講習会(神奈川県立足柄ふれあいの村:11/4(金)～11/6(日))

平成29年1月・アウトドア活動マリン＆ファミリースポーツ普及実行委員会(横浜市)2月・理事会(第7回)

3月・理事会(第8回)・NCAJ平成28年度総会出席(東京都)・NCAJ平成28年度第2回都道府県キャンプ協会指導者研修会参加(東京都)・NCAJ平成28年度第2回関東ブロック会議・アウトドア活動マリン＆ファミリースポーツ普及実行委員会

★ニュース No.14号

◎共催事業

・市民防災への理解活動(藤沢市)・野外体験学習 県立足柄ふれあいの村

◎協力事業

・2016秋を彩るいろいろフェスタ(主催:横浜市レクリエーション連合)・福祉事業における野外活動の役割支援・横浜市アウトドアリーダー講座(主管:公益財団)

法人横浜市体育協会

◎BUC事業

・野外活動における安全管理、特に、救急救命におけるガイドライン2015の研修(横浜市福祉総合センター会館)

◎その他の派遣

・サマーキャンプ1泊2日 指導者派遣

第5号議案 平成28年度 神奈川県キャンプ協会収支予算(案)

神奈川県キャンプ協会(一般会計)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:円)

| 科 目 | 28年予算額 | 27年予算額 | 差 異 | 備 考 |
|-----------------------------|----------------------|----------------------|--------------------|--------------------------|
| 【収入の部】 | | | | |
| 年 会 費 (継続) (新規) | 1,200,000 400,000 | 1,000,000 200,000 | 200,000 200,000 | 600名 200名 |
| 登 錄 料 | 455,000 | 100,000 | 355,000 | 30名×@15,000+5,000 |
| 事 業 収 入 | 975,000 | 960,000 | 15,000 | |
| | | | | |
| 雜 収 入 1 | 40,000 | 15,000 | 25,000 | 交通費補助ほか |
| 雜 収 入 2 | 500 | 500 | 0 | 利息 |
| 特別会計より繰入金収入 | 0 | 0 | 0 | |
| 当 期 収 入 合 計 (A) | 3,070,500 | 2,275,500 | 345,179 | |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 539,635 | 247,485 | 292,150 | |
| 収 入 合 計 (B) | 3,610,135 | 2,522,985 | 1,087,150 | |
| 【支出の部】 | | | | |
| 運 営 費 | | | | |
| 事 務 局 貨 金 | 120,000 | 120,000 | 0 | |
| 事 務 局 経 費 | 240,000 | 240,000 | 0 | |
| 事 務 局 運 営 経 費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| 委 員 会 運 営 経 費 | 30,000 | 30,000 | 0 | |
| 会 議 費 | 60,000 | 60,000 | 0 | 総会・理事会 |
| 全 国 大 会 派 遣 補 助 費 | 0 | 0 | 0 | |
| N C A J 関 連 事 業 派 遣・參 加 費 | 30,000 | 30,000 | 0 | NCAJ総会・事務局担当研修 |
| 交 通 費 | 20,000 | 10,000 | 10,000 | |
| 需 用 費 | 50,000 | 50,000 | 0 | 文具・消耗品、備品 |
| 役 務 費 | 50,000 | 50,000 | 0 | 郵便・メール便、振り込み手数料 |
| 使 用 料 及 び 貸 借 料 | 150,000 | 150,000 | 0 | 総会・理事会、レンタル倉庫 |
| N C A J 負 担 金 | 450,000 | 370,000 | 80,000 | 登録料(個人)、団体 |
| 事 業 費 | | | | |
| 総 務 費 | 50,000 | 30,000 | 20,000 | |
| 広 報 費 | 650,000 | 400,000 | 250,000 | ニュース2回 |
| 事 業 費 | 750,000 | 300,000 | 450,000 | 2,680,000 |
| 人材養成育成事業費 | 650,000 | 450,000 | 200,000 | キャンプ指導、マリン、その他 3,330,000 |
| 予 備 費 | 80,134 | 2,985 | 77,149 | 養成講座:3,530,000 |
| 特 別 会 計 へ 繰 入 金 支 出 (積 立 金) | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 当 期 支 出 合 計 (C) | 3,610,134 | 2,522,985 | 1,087,149 | |
| 当 期 収 支 差 額 (A) - (C) | | | | |
| 次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C) | | | | |

平成28年度収支予算(案)

神奈川県キャンプ協会(特別会計)

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:円)

| 科 目 | 28年予算額 | | | 備 考 |
|-----------------|-----------|--|--|-----|
| 【収入の部】 | | | | |
| 他会計より繰入金収入 | 200,000 | | | |
| 雜 収 入 | 500 | | | 利息 |
| 前 期 繰 越 収 支 差 額 | 1,286,953 | | | |
| 収 入 合 計 | 1,487,453 | | | |

編集後記(No.13) PACK News Aug.2016

第31回リオデジャネイロオリンピックにおける日本選手団の活躍には、目を見張るものがある。その活躍する選手が口をそろえるかのように発する言葉が周囲への支援や協力への感謝である。まだ、オリンピックも終わっていない中での編集後記だが、数知れずある選手(オリンピアン)の苦悩があつてこそその結果を、つぶさに感じるにつづけ、一つのトピックとして卓球団体ダブルス第3位決定戦における福原 愛選手の競技にかける姿勢と共に、チームや後輩を思いやる姿、その後のインタビューでの「苦しいオリンピックでした」とのコメントに、いかばかりかの重圧の中での長い日々の苦労と努力の結果であったかを実感する。ひたむきな姿勢は、自身が戦いに敗れてさえ、そのすがすがしさに胸打たれたのは多くの国民が感じるところであったと思う。

日々の生活の中で限極を味わいながらの生活は、そうあるものではないが、苦しい場面にあって、コートサイドのベンチから伊藤美誠選手にゆっくりとしかし力強く手を叩きながら思いの限りの声援を送る福原 愛選手の姿は、人としての素晴らしさを感じざるを得なかつた。

現代社会の中でややもすると自己中心的な言動がみられる中、「忘己利他」の心で、周囲をおもんばかり、また、見守る社会を実感できる術として、野外活動もまたその担い手としての役割を有していることを再認識し、リオの五輪でその思いを新たにした暑い夏であった。

【P A C K 理事長 鈴木秀雄】

神奈川県キャンプ協会 (PACK)

Prefectural Association of Camping, Kanagawa

N E W S No.13 August 31,2016

from : North East West South

発 行 日 平成28年8月31日

発 行 神奈川県キャンプ協会(PACK)

〒251-0053 藤沢市本町3-10-25

TEL・FAX 0466-23-1225

発 行 人 会 長 小林新治朗

編集責任者 理事長 鈴木 秀雄